臺灣日日新報 夕刊
二月一日
夕刊定価一部金拾銭
（第一九九〇號）（原稿製版）（明治卅一年五月廿日第三種郵便物認可）

# けふ臨時閣議を開き 最後的回訓案を決定

## 外相參內して奏上の筈

【東京一日發電通】政府は三十一日內田外相が對聯盟策に付き國公の諒解を得て歸京したので一日午前九時半首相官邸に臨時閣議を開き帝國代表に對する最後的回訓を決定する事となつた、依つて內田外相は閣議後宮中の御都合を伺つて參內天皇陛下に回訓案の內容を奏上する筈、尙帝國代表部の引揚や聯盟脫退の如き最後的態度は回訓到著後の聯盟の經過を俟つて決定されるが代表部引揚の際は齋藤首相が重臣を戶別訪問し諒解を求め特に脫退の場合の立至る時局柄御詔勅渙發を奏請し御詔勅を以て外務當局も最後的態度を正式に決定した

# 我態度は正式に決定

## 全閣僚出席して協議の結果

【東京一日發電通】聯盟對策の最後的態度を決すべき臨時緊急閣議は一日午前九時半より首相官邸に開かれた、高橋藏相も病を押して出席、全閣僚の出揃を待つて內田外相より三十日參內天皇陛下に奏上せる回訓及び與津に西園寺公を訪問せる經過竝に協議の結果帝國の最後態度を正式に決定した

# 外相參內して奏上

【東京一日發電通】一日閣議で聯盟に對する最後回訓案が決定したので內田外相は午前十一時四十分參內陛下に拜謁仰付けられ右回訓案を奏上御裁可を得直ちにゼネバの代表部に向け回訓發送の手續を執ることとなつた

# 眞崎次長、陸相と重要協議

## 回訓案を發送

【東京一日發電通】閣議で決定上奏御裁可を仰いだ回訓案は一日午後零時半松岡代表宛發送された

# 最惡の場合を 外務省で用意

## 我根本方針まで 犧牲にするを得ず

### 聯盟側の說得に力めよ

# 回訓要旨

【東京一日發電通】政府は一日臨時閣議最後的回訓をゼネバの帝國代表に發送するが回訓案內容は左の如きものと傳らる

一、政府は十五條三項に依る和協的努力に對する希望を放棄するものにあらざるも帝國政府の根本的主張までを之が犧牲となすを得ず、卽ち昨年十二月決議案（イ）新設委員會の權限は當事國の一致滿洲を指導するにあることを認むる點は第三國介入拒絕の原則に背馳するを以て之を承認するにあり」と規定すること

（ロ）理由書末項に於ける「滿洲に於ける現狀の維持及之承認は解決の面にあらずと認む」との一項は帝國政府の滿洲國正式承認と相容れざるをもつて之を全然削除するか又は重大變形を加へること

二、政府は十五條四項の適用に影響するも對聯盟の設置にも敢て之を阻止せんとするものにあらざるを以て帝國政府を威嚇せんとする聯盟側の企圖に對しては之を冷眼視して可なり、然して四項に依り帝國政府を威嚇せんとする聯盟側の企圖に對しては之を冷眼視して可なり、然して四項に基く勸告を載せたる報告書の內容如何に依つては帝國政府は聯盟會議への出席を拒否することもあるべきに依り帝國代表は右要旨を明示して四項發動に關する一切の責任は聯盟側にあることを明瞭にされたきものなるを聯盟に於ても考慮すべき事柄に對

# 何柱國軍の主力九門口に又もや襲來

## 交戰二時間半で擊退したが 同方面の空氣愈々險惡

【山海關三十一日發電通】今朝四時頃何柱國軍主力は九門口の我警備隊を東西北の三方面より包圍の隊形をとり再び襲撃し交戰約二時間半途に我軍は之を擊退した

【山海關三十一日發同通】三十一日午前四時頃何柱國軍主力は九門口の我警備隊を東西北の三方面より包圍の隊形をとり再び襲來交戰約一時間半起に擊退した

【錦州三十一日發電】今朝四時何柱國軍の主力は突如我九門口第一線警備隊を再び襲撃し來り、激戰二時間半の後これを擊退した、斯くて同方面の空氣愈々險惡となつた

# 英靈を迎へて芝山巖の祭典執行

## 總督、軍司令官以下參列 莊重の裡に盛儀を擧ぐ

本島殉職者の靈を祀る芝山巖祭典は愈々二日午前九時より芝山巖學務部に於て擧行されるが參列者は左の如く決定した

總督代理總務長官、軍司令官代理參謀長、總督府各局長、各部長、高等官一同、臺北州知事、臺北市尹、臺北廳長、臺北市助役、臺北州警務部長、臺北市警察課長、臺北廳警務課長、臺北州學務課長、臺北市學務課長、臺北廳學務課長、臺北州各郡守、臺北市各區長、臺北廳各庄長、臺北州各郡警察課長、臺北市各署長、臺北廳各支廳長、臺北州各郡學務課長、臺北市各學校長、臺北廳各公學校長、臺北州各郡各公學校生徒

芝山巖祭典　上右、中川敎育會總裁　左、臺灣敎育會長代理安武學務局長　下は參列の公學校生徒

# 馬公要港部の觀兵式 九日午後に

【馬公二日發通】例年新年早々行はるべき馬公要港部司令官の觀兵式は本年早春軍備充實のため延期されてゐたところ來る九日午後一時から擧行される旨に本日決定した、同日は例年の通り一般觀覽を許される

# 幹部候補生けふ入營

# 莊重の裡に盛儀を擧ぐ

# 不倫の戀から 舅が嫁を斬殺

## 新竹郡の蕃地で

# 朝鮮の道制一日に公布

## 四月一日から實施

【京城二十一日發電通】朝鮮の地方自治に一新紀元を劃する道制は二月一日勅令を以て公布し四月一日を期して之を實施することになつた

# 全島實業大會 二月中旬臺北で開かる

## 二日に打合會

【新竹電話】新竹郡馬武督の殺婦人事件につき臨時警察署、警察部以下巡査部長八名は殺人犯人は犯人は自宅から烏嶺山方面に逃げ込んだ形跡あり捜査した處烏嶺山下の闇林會社の飛行所が焼かれてゐるのでテッキリ犯人は焼死したものと死體を捜査したが發見せず更に引返した所大鋸や鉈が所々に落てあり竹竿其の他に血痕らしいものゝ附着してゐるので目下竹東、大湖、北埔、竹南各警察署より警察官を招集し犯人捜査に着手した

# 犯人は發作的精神異常者

## 竹東郡下に逃げたか

加害者は昨年頃から發作的に精神異常を來し、時々發狂して家人を困らせてゐたが、昨年十二月二十三日午後一時頃突然發狂して家人を追ひ廻し、遂に同家裏手の竹藪に逃げ込んだまゝ行方不明となつたので、警察官數名が附近を捜索したが發見出來ず、其の後も引續き捜索中であるが、犯人は竹東郡下に潜伏してゐるものと見られてゐる

# 蕃人を指揮して犯人を捜査

## 裏山に潜伏中か

二丁の銃と弾藥携帯の在中せる情報に接した新竹州理蕃課では直ちに手配に着手し捜査を開始した三十日新竹郡警察課の指揮する巡査部長二名巡査七名、警手二名、蕃人四十名の捜査隊が現場を中心に極力捜査すると同時にヤマボー（現場南方約一丁）に潜伏してゐるものと思はれる加害者が時々食糧品を買ひに來るので、此の方面にも手配を施してゐるが未だ發見されない

# 被害者の實父を慰撫

被害者ワダホラの實父ダボ・ワヨツ社蕃ヲホラカンは元凶目として憤をきかせてゐたものであるが當局の取調べに對し、被害者に對し、先づ被害者が當日は雞鳴頃、先づ被害者に對し、先づ被害者が當日は雞鳴頃、先づ被害者に對し、先づ被害者が當日は雞鳴頃、先づ

# 續殘月譜

志乃田廸司作
清水三重三畫

(105)

悲のくらじ(其)

ものかけば、もかく押し、宮六は、小脇を摑んだやうな感じにうつとりして。

「捕者か……これ程迄にー」

「ふてぶてしいやらしい」

彼女は蛇を動かさうとした。羽がひ締にされて居る。

「逃げ回らう、としたー」か、固かない。

いやな宮六の腕の力が、くいくい身を絞る。乳房が縮る。

でたらめ、夢中だ。

一寸の隙に手に持つた筆筒の包みでこゝー、と後ろへ叩いたかんと云ふ手應へがあつた。

それと共に、彼女は、はつと飛退いた。

口惜くて、呼吸が喘む苦しい。

「きさまつ」

犯人の眼が、殺氣に光つた。

「よくも女の癖で、捕者の顏すれつたなつー」

「何を女の癖では御座いませぬ、夫の大切な仕事」

ぐつと、こみ上げて來る涙をこらへて、起き上り、再び、しつかりと脚に、起り出さうとした。

「天ー何かつ、扇れ人間かつ」

宮六は、逃ひながら叫んだ。

「武士たるものが町人になり、しかも女房の緊縛を受つて、よくも平氣の色に顏をつけ居れてつ」

だが、彼氏は答になかつた。

が、何と云つても脚の長だ。走つても脚ないから走り足らぬ。

遂に、彼れの勇氣に、ぐつたり、脚を抱いて、彼氏は、坐つてしまつた。

「うむ、こいつがあればこそだつ」

追ひつくと、宮六は、脚を伸ばして、しつかり摑て居る、彼氏を引つたくらうとした。

「これはー」

と彼氏に行るのを、足脚にて宮六は、その脚を蹴ひとると、

「蹴れものー」

と天地に叩きつけた。

「まだ、見て居た彼氏は、脚の脚に手を入れた。

が、悲しいかな、もはや町人の

飛び退かつた、河合宮六。

「ふ、無禮者奴ー」

脚も、扱刀して、脚のかかつたはつ、脚をかわしに其の武士は、刀を抜かうともしなかつた。

「刀を脚に、刀を脚に、でないと其方、抜かねばならぬ、抜くと」

さつ、と脚り込み来刀を避けて。

「貴公の御ー見ねばならぬ」

と脚んだ。

呼吸をととのへる暇の、宮六はしばし、傷のまゝだつた。

「さー刀を納めてー」

と云ふ脚を避けて、脚いて。

「あゝ見ごと」

と四んだ。

「呵つ!」

## 宮中歌御會始
## 預選歌評論

高知市　土井原忠家

### 勅題『朝海』

★雪川野動等位井朝六郎

うごくともみえぬ白帆のつらなりて朝しつかなり瀬戸の内海

歌は一句毎に截然としたる句を五七調に連ねて一首とするが正格である。此歌の二句見えぬ、白帆と云つては二つに分離して緊密しない何で有る、今殊りに初句を除いて「見えぬ白帆も連りて」と云へば「見えぬ白帆も連りて」は如何なる意か誰も知悉するで有らう。二句が二つに分離するから上半を初句に付け「動くとも見えぬ」と續け下半を三句に付けて「白帆も連らなりて」と脚ければ緊然とするが、此れは初句と三句とが字餘りに成りて一句の無い歌となる。四句「朝都なり」は之れで宜支はないが、脚べが悪い。四句あした脚けし」とする方が良い、結局「朝の内海」は宜しい、午併此歌は白帆と云つて船を逸して居る白帆と云へば船は云はんでも良いと云ふ人が有るかも知れぬが、匠作七首を具てする脚句ならば寧ろ無くもがなである脚句ならば寧ろ無くもがなである脚句ならば寧ろ無くもがなである

漢文 臺灣日日新報 昭和八年二月二日 (四)

# 臺灣日日新報

## 園公諒解後開臨時閣議 決定最後回訓 外相參內謁聖奏聞

一日東京電。政府因內田外相。已得西園寺公。諒解對聯盟策。三十一日歸京。訂二日午前九時半。於首相官邸。開臨時閣議。對帝國代表。決定最後回訓。內田外相。於閣議後。令伺候宮中。參內拜謁。將回訓案內容奏聞。又帝國代表部退去之際。齋藤首相。合訪重臣。求其諒解。特如脫退之時。設法奏請垂詢。臨席云。

## 回訓要旨

一日東京電。政府一日臨時閣議後。將最後回訓。電告齋府帝國代表。訓令內容如左。

一、政府對十五條三項和協努力。固仍希望。然帝國政府根本主張。犧牲不得。即昨年十二月決議原案如左。

(甲)新設委員會權限。在指導當非國之安沙之點。與第二國介入拒絕原則相背馳。改之限定幫助支沙」不欲阻止。聯盟既依四項發動。成藤帝國政府。帝國代表。可以容眼視之。且視其所採勸告之報告書內容如何。帝國政府。亦得拒絕其於聯盟會議之出席。帝國代表。可將此決意明示。其因四項發動。生出事態。一切責任。歸之聯盟。亦當明之。

又對聯盟最後態度。閣內一部有軟論。結局合於內田外相強硬論。況西園寺公支持已明。政府亦為一體支持外相方策。因聚此要旨。發為訓令云。

## 滙兌管理案 本月十日頃 提出衆院

一日東京電。今議會作重要法案。提出之滙兌管理法案。目下正附法制局審議。今週中。大體可得成案。或來十日頃。提出衆議院云。

## 新竹市 協議會終了

新竹市協議會。三十一日午後一時。續午前再開。關葛地問題。李民弱氏言以十二年方米為限度。超過時徵收規定超過料。佐藤氏言十年方米。增徵超過料。提出修正動議。採決結果。多贊成佐藤氏說。葛地使用條例可決。議出經常臨時部。就水道問題其他。大藪曾問戰。八年度豫算可決確定。次第二號議案。新竹市々稅賦課率所屬件。

第三號議案。未道使用條例改正件。

第四號議案。臨時特別負擔金條例制定件。

時有相當意見。結局全部可決。午後三時半終了。

## 臺北市 協議會雜觀

□□

臺北市協議會三日開。已於客月杪閉幕。次日討論以市區計畫問題為中心。痛論計畫失當。偏於一隅而地主苦情。尤宜計及。安田。大澤二氏之燗々眼光。滔々舌辯。有議場中雙璧之概。

□□

是日小笹內務局長。中瀨有市協議會。迄今已歷十二年。臺北市協中。內地人如安田勝次郎氏。乃自開第一回勤續迄今。本島人屈正々。暢所欲言。第三回以來勤續者。即萬華市區改正之要。及婆々窯之非。稻江張清港二氏而已。皆為稻江組事老巧之鈴木重誠氏。有評統銀兩日間島人。或論下水溝。學業收容。市區改正其他諸事。皆切本島人所當急者。可謂之代表本島人與論矣。

□□

安田老會為議長。中瀨有市協議會。迄今已歷十二年。臺北市協中。內地人如安田勝次郎氏。乃自開第一回勤續迄今。本島人屈正々。暢所欲言。第三回以來勤續者。即萬華市區改正之要。及婆々窯之非。稻江張清港二氏而已。皆為稻江組事老巧之鈴木重誠氏。有評統銀兩日間島人。或論下水溝。學業收容。市區改正其他諸事。皆切本島人所當急者。可謂之代表本島人與論矣。

□□

黃金生陳茂通兩君。雖不諳邦語。亦高唱萬華市區改正之要。及婆々窯之非。是利用者漸增。觀客年度成績如左。

▲臺北市展展覽處理手數料條例中改正之件。

▲中央卸賣市場使用條例中改正之件。

▲臺北市乘合自動車使用條例中改正之件。

▲臺北市水道使用條例改正之件。

▲臺北市水道市外給水條例設定件。

▲臺北市動物園使用條例設定件。

▲臺北市展展覽處理手數料條例中改正之件。

▲臺北市公共浴場使用條例設定件。

▲臺北市公共便所使用條例設定件。

▲臺北市水道市外給水條例設定之件。

▲臺北市水道使用條例改正之件。

▲昭和八年度臺北市特別會計水道費歲入歲出豫算之件。

▲臺北市公會堂設備使用條例設定件。

▲臺北市公共浴場使用條例設定件。

▲臺北市公共便所使用條例設定件。

▲臺北市公會堂設備使用條例設定件。

▲臺北市公會堂設備使用料條例設定件。

▲臺北市公會堂設備使用料條例設定件。

▲臺北市公會堂設備使用料

# 臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

若獅野別人行發編輯兼發行所　臺灣日日新報社
電話北一三八〇〇番　定價一ケ月金壹圓參拾五錢・一ケ月本島內及支那地方郵料金貳圓・一ケ年金貳拾六圓・半ケ年金壹拾參圓・三ケ月金六圓五拾錢・一部五錢・一ケ月前金豫約ニ限ル・廣告料一行金壹圓・一行未滿ハ一行ト算ス・廣告ハ本紙ノ外ニ臺灣廣告社ニ一行金壹圓ニテ取次ス

●江木商工株式會社（資本金貳百萬圓）ニシテ會社ヲ代表スル取締役江木翁氏ハ本年一月十日午前十時十分ノ同線列車ニテ基隆ヨリ歸任セラレタリ

●臺灣銀行ハ昭和八年度ノ豫算ニ基キ昭和八年二月一日ヨリ第二十八回株主總會ヲ開催スル筈ニテ目下其ノ準備中ナリ

●臺灣軍ハ昭和八年度ニ於ケル演習ノ爲メ昭和八年四月參拾日迄ニ左記ノ地方ニ於テ射撃ヲ實施

## ボイコットと自衛行爲 聯盟または認識不足を暴露

(二)

一、問題の支那の排日ボイコットが日本國民の感情を刺戟し、通商上の衝動行爲となるに至つて日本が敢然として起ち自國の平穏に出たのか、所謂支那事件の端緒であり原因である。然るに聯盟が現狀を見たものとして或は案外暢氣に構へてゐるかも知れない。

二、過去二十五年間において約十回に亘る排外的ボイコットの中、九回が對日ボイコットで、それも大正十二年の排日ボイコットに於つては關東大震災をまで宣言する程に惡化した。之に對し我が外務省の對支不干渉主義も見るべき效果が擧がつたばかりか却て日本民心の不平不滿を增長させるといふ結果に終つた。隊に國民側が平靜冷靜を自覺するに當つては、リットン報告書にも明記してある通り、一九二五年以來のボイコット運動には國民當局自ら之を指導として或は容認したものとして或は案外暢氣に構へてゐるかも知れない。

三、過去二十五年間において約十回に亘る排外的ボイコットの中、九回が對日ボイコットで、それも大正十二年の排日ボイコットに於つては關東大震災をまで宣言する程に惡化した。之に對し我が外務省の對支不干渉主義も見るべき效果が擧がつたばかりか却て日本民心の不平不滿を增長させるといふ結果に終つた。隊に國民側が平靜冷靜を自覺するに當つては、リットン報告書にも明記してある通り、一九二五年以來のボイコット運動には國民當局自ら之を指導として或は容認したものとして或は案外暢氣に構へてゐるかも知れない。

四、聯盟規約第十一條は聯盟國に對する戰爭行爲又は戰爭の脅威を以て聯盟國の一國に對する侵略行爲と認めるものに對しては聯盟國は經濟的、財政的制裁を加へ、軍事的制裁を加へるかは各國の自由意思に委ねられてゐる。

五、ボイコットと自衛手段とは目的の爲めの手段であつて、目的の爲めの手段とは目的の爲めの手段が開かれてゐるのだ。仲裁裁判や國際司法裁判若くは聯盟の總會があるとは謂へ、現に聯盟自身が認識してゐる樣に現在の不滿と不信とは到底平和的解決の望みなしとするも、通商條約を以て立つ外ない日本に對し、通商條約を破棄して禁輸手段に訴へるが如きは、一九二五年英國や自らが取つた態度があるではないか。

六、ボイコットは一つの自衛手段だといふ風に見てゐるらしいが、これは彼等が日本の武力が先か、支那のボイコットが先かといふ歷史的關係を知らぬ人の錯覺に過ぎない。通商が國際に行つてゐる場合、何時日本が武力に訴へた事實があるか。ボイコットに對する大々的な

# 聯盟を脫退しても 國際協調精神は尊重

## 友誼を保持されたいと 内田外相英大使に希望

【東京一日發電通】内田外相は一日午後五時五分イギリス大使リンドレー氏の訪問を受け聯盟に對する帝國の態度に就き質問を受けたので、外相は一日の閣議で決定せる回訓の趣旨を說明し「國民の總意に依つては脫退するやも知れぬが、脫退後も國際協調精神無視の意思なきをもつて帝國に對する親交國としての友誼を保持されんことを望ご」と力說し右を本國に傳達方依頼した

【東京一日發電通】内田外相は一日午後五時五分イギリス大使リンドレー氏の訪問を受け聯盟に對する帝國の態度に就き質問を受けたので、外相は一日の閣議で決定せる回訓の趣旨を說明し「國民の總意に依つては脫退するやも知れぬが、脫退後も國際協調精神無視の意思なきをもつて帝國に對する親交國としての友誼を保持されんことを望ご」と力說し右を本國に傳達方依頼した

# 勸告以外の報告書 草案の起草を終る

## 愈よ十九國委員會へ提出 期日は議長に一任

【ゼネバ一日發電通】聯盟總會第六委員會は一日午後四時半開會、支那問題小委員會の報告書草案を審議し、之を修正の上、全會一致を以て可決した、右草案は二日午後四時開會の第六委員會に提出され、同會の可決を經て、三日午後四時開會の總會に提出される筈である

# 臺中神社附近に葬儀堂を建設するは神社の神聖を汚す、と

## 小野社司古澤市尹に嚴重抗議を申込む

### 市政にたいする 市民の要望と 新竹市 ◇市當局の答辯◇

新竹市第五回協議會は三十、三十一の兩日開催され一部の修正を見た上可決した結果は臨席に報道した上可決した結果は臨席に報道した上可決した結果は臨席に報道した

# ラヂオ欄

## 今日のプログラム

臺北(AK)周波 ㌔
臺南(BK)周波 ㌔

### 午前の部

【六・二〇】體操(仙臺)「體操の基礎」仙臺高等工業學校教授 小倉強
【七・〇〇】報時(名古屋)「四季の花里」唄 岸屋六郎兵衛、岡岸屋六郎次、岡岸屋六郎六、岡岸屋六郎女、岡岸屋六世代、三味線 岸屋六郎吉、岡岸屋六郎若、岡岸屋六郎習、清元 岸屋豊次郎 岡岸屋六郎治、三味線 岸屋六郎久、岡岸屋六郎女、岡岸屋六世津、三味線 岸屋六郎右、岡岸屋六郎習、清元 岸屋豊次郎 岡岸屋六郎吉

# 日本が目當の比島關稅の引上げ（一）

## ——その經緯と邦貨の影響——

マニラ駐在　本社通信員調査

比律賓國會セオドア・ローズヴェルト氏が去る七月六日比律賓國會に對して、メッセージを發してより百餘日、各種の法案が兩院を通過すること百五十餘、かくて十月十日零時何分といふに至り、會期後の會二會期後の會の續は下されたのであつた。その中經濟恐慌自衛改造案の如きは案の性質上幾多の修正變更を受けて漸く兩院を通過し今や兩院の協議を待つてゐるが、何れも國家百年の大計を樹てんとするものは、何れも國家百年の大計を樹てんとするものは、何れも國家百年の大計を樹てんとするものは

婦人と家庭

# 感冒が流行りますまり行流が！

## 酷寒襲來？

### 天文學者の豫測が的つて

### 内地は三十年來の嚴寒

風邪と呼ばれる毒素と、それに今年は、ニューヨーク・スモッソン天文臺アポット博士の、太陽の觀測結果、黒點に、昨年末頃から、非常に大きな黒點が現はれ、それが地球に向つて來るので、氣候もグンと下り、時には北部地方に雪を降らすやうになるといふ事を豫言してゐましたが、この外れず、果して、今度の嚴寒は幸四郎の「幸四郎？歌舞伎座？お誘こないだ歌舞伎へ行つたばかりぢやないか？」「ええ、でも、今度の歌舞伎

# 學良軍熱河に集中
## 日滿軍との衝突避け難し
### 最後の討伐は近日に迫る

【新京一日發電通】錦州に蟠踞する張學良軍は、日滿軍の熱河に對する討伐の開始に伴ひ、ますます熱河に集中しつゝあるが、その兵力は既報の如く約十萬と稱せられてゐるが、その後學良は更に自己の精鋭をこゝかしこから掻き集めて熱河に增派し、現在熱河内に於ける兵力は實に十五萬に達したと見らるゝに至つた

【新京一日發本社特電】關東軍司令部發表、八年度新規公債發行豫定額は左の如くである、尚發行方法は大體日銀で引受することとなつた（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 總額 | 九八七、九五八 |
| 一般會計 | 八八、二二五 |
| 特別會計 | 三二、七二五 |
| 朝鮮事業公債 | 五〇、〇〇〇 |
| 臺灣事業公債 | 一九〇、八三一 |
| 滿洲事件費 | 一八六、三三〇 |
| 一般會計 | 四、五〇一 |
| 特別會計 | |

【東京一日發電通】一大變報發表、八年度新規公債發行豫定額は左の如くである、尚發行方法は大體日銀で引受することとなつた（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 總額 | 九八七、九五八 |
| 一般會計 | 八八、二二五 |
| 特別會計 | 三二、七二五 |
| 臺灣事業公債 | 五〇、〇〇〇 |
| 滿洲事件費 | 一九〇、八三一 |
| 一般會計 | 一八六、三三〇 |
| 特別會計 | 四、五〇一 |

【新京一日發電通】關東軍司令部發表、

一、學良軍は熱河に於ける日滿軍の討伐に對し、その兵力は既報の如く十萬と稱せられてゐるが、その後學良は更に自己の精鋭をこゝかしこから掻き集めて熱河に增派し、現在熱河内に於ける兵力は實に十五萬に達したと見らるゝに至つた

二、學良軍は熱河を固めた武器彈藥を熱河内に運搬し、熱河内の防備を强化しつゝあるが、その後學良は更に自己の精鋭をこゝかしこから掻き集めて熱河に增派し、現在熱河内に於ける兵力は實に十五萬に達したと見らるゝに至つた

三、學良軍は熱河を固めた武器彈藥を熱河内に運搬し、熱河の防備を强化しつゝあるが、その後學良は更に自己の精鋭をこゝかしこから掻き集めて熱河に增派し、現在熱河内に於ける兵力は實に十五萬に達したと見らるゝに至つた

四、學良軍は熱河を固めた武器彈藥を熱河内に運搬し、熱河の防備を强化しつゝあるが、その後學良は更に自己の精鋭をこゝかしこから掻き集めて熱河に增派し、現在熱河内に於ける兵力は實に十五萬に達したと見らるゝに至つた

五、學良軍は熱河を固めた武器彈藥を熱河内に運搬し、熱河の防備を强化しつゝあるが、その後學良は更に自己の精鋭をこゝかしこから掻き集めて熱河に增派し、現在熱河内に於ける兵力は實に十五萬に達したと見らるゝに至つた

六、學良軍は熱河を固めた武器彈藥を熱河内に運搬し、熱河の防備を强化しつゝあるが、その後學良は更に自己の精鋭をこゝかしこから掻き集めて熱河に增派し、現在熱河内に於ける兵力は實に十五萬に達したと見らるゝに至つた

## 某三國領事館が
## 滿洲國攪亂の足溜
### 滿洲國が近く本國に警告か

【東京一日發電通】陸軍當局は、滿洲國が近く本國に對し警告を發するに至つた經緯に關し、左の如く發表した

一、滿洲國は建國以來、日滿兩國の親善關係增進に努力し、日滿兩國民の間には、滿洲國の獨立を承認し、日滿兩國の親善關係增進に努力すべしとの輿論が漲つてゐるに拘らず、某三國領事館は、滿洲國の獨立を承認せず、滿洲國の獨立を阻害するが如き行動を執つてゐる

二、某三國領事館は、滿洲國の獨立を阻害するが如き行動を執つてゐるのみならず

# 漢文 臺灣日日新報

## 兩點若修正他當默認
### 回訓致於松岡代表

一日東京電。一日午後零時半。回訓經已發遣於松岡代表。其內容如左。
一、問題在理由書末項之滿洲國否認條項。及和協委員會權限問題。若二點若修正如左。則政府對他點。有默認用意。
甲、昨年十二月十五日決議原案理由書末項之滿洲國存在。明白非認之條項
政府因其與國聯盟對峙不相容。到底不得承認。右末項暨如滿洲國。容年三月十一日決議再確認時。或如事問題試案。字句要改極緩和者。
乙、和協委員會權限。昨年十二月十五日決議原案。依律敦報告書九章十原則。指導交涉」右因反第三國介入拒絕之既定方針。要改爲「考慮現地事態國際事國間交涉」或「相助交涉」趣旨。
一、依十五條三項之和協努力。政府固不反對。右二點乃政府最終最小限度之要求。不得讓步。然代表關此點。接何等提案而受諾之先。宜再議訓於本國政府。然政府此最終要求不見容。而適用四項。亦不得已。政府不怕四項之適用。亦不阻止之。
一、然適用四項結果。恐至脫退。面脫退所關。依四項適用勸告之報告書內容如何。乃政府自主的決定問題。爾了解爲可。

## 內田外相參內
### 上奏回訓案

一日東京電。一日閣議。對聯盟最後回訓案決定。內田外相。午前十一時四十分參內。奉謁陛下。右回訓案。奏上仰御裁可。即向寄府代表發遣回訓。

## 午後零時半已發送
一日東京電。閣議決定。上奏仰裁可之回訓案。一日午後零時半。發送於松岡代表。

## 既定方針絕對不讓
### 咸想觀測不欲明言
內田外相談

一日東京電。內田外相。由宮中退下後語左。政府態度。終始一貫不變。本日最後回訓案。得御裁可。向寄府發電。雖欲協調。然既定方針。絕對不讓。此際余之感想及觀測。不欲陳述也。

## 貴族院
### 豫算總會

一日東京電。貴族院豫算總會。一日午前十時十五分開會。正副委員長互選結果。常選如左。因閣論各大臣不出席。同二十分休憩。
委員長　柳澤　保惠伯
副委員長　大井　成元男

## 首相於近日
### 將訪園公

一日東京電。齋藤首相。因一日臨時閣議。帝國政府之聯盟對策。正式決定放送講演形勢。近將到興津。訪西園寺公。報告一日閣議決定結果。求其諒解。

## 臺南蔬菜展
### 褒賞授與

臺南市當局。鑒於邇來南市蔬菜生產。漸漸增加。且移出內地亦多。爲獎勵品質之向上。乃於兩年來開現地品評會。以州三宅拔師爲審查長。月原技手幫同審查。頒出品賞百八十七點。當日臨場。授與賞狀。

## 滿洲問題守既定方針
### 不得已脫退在所不怕
### 委任統治地不必拋棄
樞府對聯盟態度

一日東京電。樞密院注視聯盟形勢急迫。對此有左記意向。
一、滿洲問題。務宜貫徹既定方針。
一、最惡時。雖脫退亦在所不怕。
一、脫退時。委任統治地。亦不必拋棄。依今和條約規定。宜永久領有日本。與聯盟脫退無關。

## 嘉義市
### 協議會續報
### 可決原案閉會

嘉義市昭和八年度歲入歲出經常部及臨時部諸費豫算案。二月一日午前九時。續開諸問。
▲林木根氏問學校改築費及社會事業公共娛樂施設。由何野參與說明。▲鍾家成氏陳述關于女公學修正如左。則政府對他點。有默認用意。
甲、昨年十二月十五日決議原案理由書末項之滿洲國存在。明白非認之條項。
政府因其與國聯盟對峙不相容。到底不得承認。右末項暨如滿洲國。容年三月十一日決議再確認時。或如事問題試案。字句要改極緩和者。
乙、和協委員會權限。昨年十二月十五日決議原案。依律敦報告書九章十原則。指導交涉」右因反第三國介入拒絕之既定方針。要改爲「考慮現地事態國際事國間交涉」或「相助交涉」趣旨。
一、依十五條三項之和協努力。政府固不反對。右二點乃政府最終最小限度之要求。不得讓步。然代表關此點。接何等提案而受諾之先。宜再議訓於本國政府。然政府此最終要求不見容。而適用四項。亦不得已。政府不怕四項之適用。亦不阻止之。
一、然適用四項結果。恐至脫退。面脫退所關。依四項適用勸告之報告書內容如何。乃政府自主的決定問題。爾了解爲可。

## 內田外相參內
### 上奏回訓案

一日東京電。一日閣議。對聯盟最後回訓案決定。內田外相。午前十一時四十分參內。奉謁陛下。右回訓案。奏上仰御裁可。即向寄府代表發遣回訓。

## 午後零時半已發送
一日東京電。閣議決定。上奏仰裁可之回訓案。一日午後零時半。發送於松岡代表。

## 既定方針絕對不讓
### 咸想觀測不欲明言
內田外相談

一日東京電。內田外相。由宮中退下後語左。政府態度。終始一貫不變。本日最後回訓案。得御裁可。向寄府發電。雖欲協調。然既定方針。絕對不讓。此際余之感想及觀測。不欲陳述也。
已畢事。定本日上午十時在臺南公會堂。舉彼良品褒賞授與式。下午供茶觀覽。三朝九時。以所陳列之視察。開即賓會云。

## 貴族院
### 豫算總會

一日東京電。貴族院豫算總會。一日午前十時十五分開會。正副委員長互選結果。常選如左。因閣論各大臣不出席。同二十分休憩。
委員長　柳澤　保惠伯
副委員長　大井　成元男

## 首相於近日
### 將訪園公

一日東京電。齋藤首相。因一日臨時閣議。帝國政府之聯盟對策。正式決定放送講演。近將到興津。訪西園寺公。報告一日閣議決定結果。求其諒解。

## 臺南蔬菜展
### 褒賞授與

臺南市當局。鑒於邇來南市蔬菜生產。漸漸增加。且移出內地亦多。爲獎勵品質之向上。乃於兩年來開現地品評會。以州三宅拔師爲審查長。月原技手幫同審查。頒出品賞百八十七點。當日臨場。授與賞狀。

## 既定方針絕對不讓
### 咸想觀測不欲明言
內田外相談

一日東京電。內田外相。由宮中退下後語左。政府態度。終始一貫不變。本日最後回訓案。得御裁可。向寄府發電。雖欲協調。然既定方針。絕對不讓。此際余之感想及觀測。不欲陳述也。
已畢事。定本日上午十時在臺南公會堂。舉彼良品褒賞授與式。下午供茶觀覽。三朝九時。以所陳列之視察。開即賓會云。

## 市方面委員
### 開磋商會
### 大會二月中旬

臺北市方面委員。訂本二月中旬後七時。在本町事務所。開磋商會。市有西澤市少。川添助役。社會事業係員等列席。磋商方面委員事業組造。助成會事業等。又全島社會事業大會。二月中旬。開于臺北

## 八年度新規公債
### 發行豫定額

一日東京電。大藏省發表。八年度新規公債發行豫定額如左。又發行方法。大體使日銀引受。（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 總額 | 九八七、九五八 |
| 一般會計 | 七〇八、九九一 |
| 特別會計 | 八八、二二五 |
| 朝鮮事業公債 | 三一、七二五 |
| 臺灣事業公債 | 五〇、〇〇〇 |
| 滿洲事件費 | 一九〇、八三一 |
| 外十三名。 | 一八六、三三〇 |
| 以上之成績。特等賞者。 | 四、五〇一 |
| 甲當收量二萬一千三百七 | 一、二七四 |
| | 三、二一六 |

## 朴子協議會
### 空前彪大豫算
### 一照原案可決

東石郡朴子街。如既報。去三十日午前十時。在當街役場樓上。開昭和八年度通常協議會。東石齋藤郡守。鍋田內庄主任。布川屬。野間會計。古谷野司法主任等列席。街長黃媽興氏就主席。協議會員十五名。全員出席。先行抽籤。以定議席。黃街長說明會計。次說明街治概況。次說明八年度豫算編成。昭和八年度豫算總額。一般會計歲入歲出各二百八十萬圓。特別會計歲入歲出各二十萬圓。合計歲入歲出各三百萬圓。較前年度增加十六萬六百五十圓。此因新規事業之水道費十一萬六千圓。各小公學校々舍及市場小賣店增築費一萬四千八百十四圓。公會堂新築費一萬八千圓。對此巨大之臨時事業費。擬以國庫補助金。及公債收入支辦。歲入中公債收入二十萬圓。以十年間之攤還。又戶稅割則昨年之對本稅課以百分之三百三十。變更增爲四百五十。以此之歲入。充爲新規事業費。
審議中。對於新規事業。各議員猛烈討論。由議長及參與。一々答辯。結局原案全部通過。議至午後五時四十五分告畢。由